



東北全県を駆け回り、お客さまの声に耳を傾ける

仙台センターは、仙台駅から地下鉄南北線で約15分、泉中央に拠点を置いています。周辺は自然豊かな丘陵地域で、閑静な住宅街が広がっています。また、Jリーグ・ベガルタ仙台のホームスタジアムをはじめ、スポーツ施設や文化施設、ショッピングセンターなどが集積し、人々の賑わいのある地域でもあります。

仙台センターは昭和45年、富山、新潟、東京、名古屋に次ぐインテック5番目のコンピュータ・センターとして開設されました。以来、国民健康保険団体連合会、地方自治体、金融、医療、流通、製造等の多くのお客さまに支えられ、システムの企画、開発からアウトソーシング、運用保守まで、幅広いサービスを提供しております。

社員は46名、そのほかインテックソリューションパワー、ウイズインテックを加えて約200名の体制です。営業職は、お客さまの声に耳を傾け、東北全県を駆け回り、システムエンジニアは、各々の業務知識とIT技術を



仙台センター 所長
大滝 義衛

駆使し、お客さまの発展を推進する確かなシステムを目指し、開発業務に従事しています。

平成20年より、センター一丸となって委員会活動を積極的に行っています。改善・教育など6つの委員会では、「脱」をスローガンに仕事のやり方や職場の環境を常に見直し、「変える」、「変わる」を職場風土にすることを目指しています。

インテックグループの東北の拠点として総合力を結集し、さらにお客さまの信頼をいただけるよう努めてまいります。



インテック仙台ビル

所在地 仙台市泉区泉中央2-11-10
開設 1970年7月



伊達政宗像